



Juwa News 十和かわら版

十和運送グループ
発行
総務人事部
企画編集
業務部



撒米

<地鎮祭の様相>

トーワ流通株式会社伊奈センターC棟倉庫地鎮祭

平成20年4月4日(金) 快晴の空の下、トーワ流通株式会社伊奈センターC棟倉庫新築工事予定地において、笠間稻荷神社の宮司様をお迎えし、地鎮祭の儀式が厳かに執り行われました。

写真にある撒米(さんまい)は、切麻散米(きりあささんまい)と云われ、鍬入之儀(くわいれのぎ)とならんで、地鎮祭の主要な儀礼の一つで、建設予定地の邪気を祓うおまじないと云われています。

当倉庫は敷地面積3,700坪、床面積3,000坪(2階建て)で、完成予定は平成20年11月ごろとなります。トーワ流通(株)最大規模の倉庫が完成することになり、今後の躍進が期待されています。

本社事務センタービル・デマンド監視を開始



<お知らせ表示画面>



電力監視
デマンド報知器

十和運送グループでは「ムダを発見し、ムダをなくそう」の合言葉から、電気料金の見直しを図っています。その一つがデマンド監視による電気料金の削減です。

高圧電気設備(キュービクル)のある事業所の電気料金は、基本料と使用料の2要素で構成されています。そのうちの基本料金は、30分ごとに最大使用電力が計測され、1年間のうち一番大きな数値が基本となって毎月請求されます。この最大使用電力を監視し、目標数値以内に抑え、ムダな基本料金の支出を削減しようという取り組みです。

各事業所の責任者にはそれぞれ説明済みですが、とりあえず本社事務センタービルでデマンド監視システムを導入し、その結果を見ながら、今後の展開を図っていく予定です。

電気の使用量は日々刻々変化しており、請求が来てから多いとか少ないとか分かるというのが普通です。各事業所の社員がこれを目標数値化し、月々の節電に努める意識を育てていけば、「塵も積もれば山となる」の言葉通り、大きな成果を生む事でしょう。

(株)アシスト紹介

(株)アシストは
十和運送グループの
協力会社です！



< 代表取締役 齋藤広巳さん >



< 営業 櫻井雅行さん >

見直しませんか？
あなたの保険商品



< キーホルダープレゼント >



< 所在地ご案内 >

平成20年4月1日より保険の取り扱い窓口が変わりました。いままで保険関連の業務は(有)十和商事が担当していましたが、山口進社長の退職に伴い、今年度より(株)アシストに引き継がれることとなりました。

(株)アシストの齋藤社長(写真)は気さくな人柄で、保険を通じて皆様のお役に立ちたいとのことです。また担当の櫻井さん(写真)は、元気印の営業マンです。事故処理も含めて保険に関するどんなご相談もすぐに駆けつけますので、気軽にご連絡下さいとのことでした。(株)アシストではサービスの一環として、自動車損害保険のお客様向けにキーホルダー(写真)をプレゼントしています。皮革製で裏には車番と名前(ローマ字)が刻印されており、質感の高いものです。新規及び更新時(1台1回)に順次プレゼントされますのでお待ちください。

今後は十和運送グループの協力会社として、グループ社員の要望に応える多様な保険商品を取り揃え、皆様の安心をお届けします。特に現在加入しておられる保険の内容を「見直しませんか」キャンペーンのもと、より効率の高い保険商品を提案するそうです。皆様気軽に相談してみてもいいのではないでしょうか。

3S 強化月間

整理 要るものと要らないものとに区別して
要らないものを処分すること

整頓 要るものを使いやすいようにきちんと置き
誰でもすぐに分かるようにすること

清掃 つねに掃除をし、点検すること

十和運送グループでは、5月を3S強化月間として社員の皆様とその徹底を呼びかけています。それぞれは小さな取り組みに過ぎませんが、積み重なれば大きな効果を生みます。整理、整頓、清掃を通じて業務の効率化を図ることが大切です。